

国際交流基金巡回展「マンガ・北斎・漫画」（9月13日～10月16日）

開催記念式典の実施

9月13日（火）、カトリカ・アンドレス・ベジョ大学(UCAB)の文化センターにおいて、国際交流基金巡回展「マンガ・北斎・漫画展」が始まりました。ベネズエラと日本の国交80周年、日系移民90周年を記念した行事の一環として、開催記念式典では、岡田憲治駐ベネズエラ大使が挨拶を行いました。展示では、北斎漫画のパネルに加えて、現代の漫画家が描いた北斎の姿や、彼らに影響を与えた北斎の偉大さなどを多面的に見られるようになっており、日本文化愛好家から浮世絵ファン、日本アニメやマンガが好きな方まで、楽しめるような展示になっています。

また、式典の中で、日本酒による乾杯も行われ、式典に参加した大学関係者や日本に興味・関心のある学生に、日本文化をさらに体験してもらおう契機ともなりました。展示隣のブースには、2025年大阪万博を紹介するコーナーも設置し、万博招致活動の一環ともなっています。

国際交流基金巡回展「マンガ・北斎・漫画」展（詳細）

日時：9月13日（木）～10月16日（火）月～土、8時から19時まで

場所：カトリカ・アンドレス・ベジョ大学文化センター地下1階展示ホール（入場無料）



岡田憲治駐ベネズエラ大使の挨拶



大阪万博招致 PR ブースの様子



日本酒での乾杯のデモンストレーション



展示を熱心に見る現地の大学生の様子